

競技審判上の注意

- (1) 本大会は、公益財団法人日本バドミントン協会平成23年度の競技規則及び大会運営規程並びに公認審判員規程により行います。
- (2) 大会日程すべてにおいてタイムテーブルの1巡目のみ開始時間が決まっていますので、30分前までに会場に到着してください。
なお、2巡目以降は空いたコートに入る流し込み方式(試合番号順に空いたコートに入る)を基本とします。コートの変更がありますので、棄権のないよう会場に到着してください。また、試合進行及び選手集合の放送に十分気をつけてください。
- (3) 試合が連続する場合は、前の試合終了後、原則として15分後に次の試合を開始します。
選手集合の放送により、監督・コーチ・選手は選手集合所にすみやかに集合してください。
- (4) 集合後、監督・コーチ・選手は競技役員の確認を受け、指示に従ってください。
- (5) コート後方に団体戦はベンチ6席とコーチ席を2席、個人戦はコーチ席を2席設置します。ベンチ・コーチ席に入ることができるるのは、団体戦は登録した監督・コーチ・選手のみで、個人戦は登録した監督・コーチのみとします。
また、試合中インプレーでない時のアドバイスはコーチ席に着席して行ってください。
- (6) コートへの入退場は主審の指示に従い、次のとおりとします。
入場は、主審に統いて、組み合わせ番号の若番チーム(団体戦・個人戦とも、監督・コーチ・選手の順)から入場します。
退場は、主審に統いて、勝利チームから退場します。
- (7) シャトルは試打してありますので選択は認めません。
また、シャトルの交換については、主審が決定いたしますので指示に従ってください。
- (8) 試合中プレイヤーが汗拭き等のためプレーが中断しない範囲でコートを離れる場合は、主審の許可を得なければなりません。
- (9) コートへのドリンク類の持ち込みはフタ付きの容器のみ認めますが、コートサイドのかごに入れてください。
- (10) 主審が必要と認めた以外のプレーの中止は一切認められません。
- (11) 各試合(マッチ)のインターバルは次のとおりです。
①各ゲームにおいて、一方のサイドが11点になったとき、60秒を超えないインターバルを認めます。
②第1ゲームと第2ゲームの間、第2ゲームと第3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認めます。
各インターバルとも登録した監督・コーチは2人まで競技区域に入ってもよいが、主審が「20秒」とコールしたら、すみやかに監督・コーチはコーチ席に着席し、選手はコートに入ってください。
- (12) 試合中のけがや病気に対してコートに入ることのできるのは、医師等の他、必要と認められる医療補助員と競技役員長および競技審判部長のみです。
- (13) 観客席からの大声の助言・指導、フラッシュ撮影等、競技に支障をきたす行為は禁止します。
- (14) アリーナ内での携帯電話の使用を禁止します。
- (15) 試合中の服装は、白又は(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、試合時必ず上着の背面中央にゼッケンを付けてください。ゼッケンは縦15cm、横25cmとし、都道府県名及び個人名(フルネーム)を明記すること。
ユニフォームの広告(ロゴ)については、平成21年8月15日付日小連文書の通りとします。

団体戦

- (1) 1回戦のオーダー用紙は、24日8:20までにオーダー提出所に提出してください。2回戦以降、オーダー用紙の提出については放送で案内します。
- 各チームの監督は、放送後すみやかにオーダー用紙を提出所に提出してください。再三の放送にもかかわらず、提出されない場合は「棄権」と見なします。
- 25日準々決勝のオーダー用紙は、当日8:20までに提出してください。
- 4回戦までは、代表者会議で受け取ったオーダー用紙を使用してください。それ以降は、試合終了後、勝者チームの監督は、次の試合のオーダー用紙を主審から受け取ってください。
- オーダー提出後の選手の変更は認められません。
- 試合の対戦表(相手オーダー)は、試合開始時、主審より渡します。
- (2) コート入場後の公式練習はいずれかのチームが初回戦の場合のみ、主審の指示で各チーム3分間行ってください。順番は組み合わせ番号の若番チームからとします。
- 両チームとも2試合目以降の場合、公式練習は行いません。
- (3) 試合順は複、単1、単2の順番で行います。
- (4) トーナメントの1・2回戦は3試合すべて行います。3回戦以降は勝敗決定次第打ち切ります。
(並行試合になった場合も、試合の順序に関係なく勝敗決定後は打ち切りとします。)
- (5) 監督、コーチは所定のIDカード、体育館シューズを着用すること。選手集合所にて確認します。

個人戦

- (1) コート入場後の公式練習はいずれかの選手が初回戦の場合のみ3分間とします。それ以降の公式練習は行いません。練習は対戦相手同士又はパートナー同士で行ってください。ヒッティングパートナーは認めません。
- (2) 監督、コーチは所定のIDカード、体育館シューズを着用すること。選手集合所にて確認します。

その他

- (1) 審判員の判定に「抗議」や「異議」を唱えることは一切認めません。もし判定に対して疑問のある場合には、次のサービスが行われる前に「質問」をすることができます。
ここで質問のできる者は団体戦においては、当該選手と監督、個人戦においては、当該選手とコーチ席に着席している監督・コーチのうち1名に限ります。
- (2) 選手は試合開始前・終了後、主審と握手をしてください。
- (3) 傷害保険の適用は体育館内でのが等に限ります。
万一、けが等が発生した場合は、必ず大会本部へ連絡をしてください。連絡がない場合は、傷害保険の請求ができない場合がありますので、ご注意ください。

一 般 注 意 事 項

- (1) 体育館内はすべて土足厳禁となっております。必ず上履きに履きかえてください。下足は各自のかばんに入れてください。
- (2) 観覧席は、ブロック単位で場所を表示しております。マナーを守ってご利用願います。
なお、盗難事故が多発しております。各自、貴重品等の管理をお願いします。
- (3) 団旗等は、プレーや観戦の妨げにならないように掲示してください。
ただし、位置を変えさせていただく場合もあります。
- (4) 体育館施設内は禁煙です。所定の喫煙場所でお願いします。
- (5) ゴミは、各自で持ち帰るようお願いします。
お弁当の空き箱は、決められた時刻までに弁当引換場所にお返しください。
決められた時刻を過ぎた場合は、各自お持ち帰り願います。
- (6) アリーナ内でのビデオ撮影は禁止します。また、体育館内のコンセントの使用は禁止します。
- (7) アリーナ以外での練習は一切行わないようにしてください。
- (8) 開会式では、入場行進を行います。
選手は、16時までにサブアリーナの各県プラカード前に集合し、係員の指示に従ってください。
開会式の服装に関しては指定いたしません。